

あ な た と の 絆



# 春日井

平成30年6月1日



2018年 No.1636  
Kasugai Public Relations

特集

これまでの春日井、これからの春日井…  
「暮らしやすさと幸せをつなぐまち  
かすがい」に向けて



# これまでの春日井、 これからの春日井…

# 「暮らしやすさと幸せ

戦時中の昭和18年に誕生した春日井市は、6月1日に市制75周年を迎えました。今や人口31万人を超えるライフタウンとして大きく成長、発展してきた春日井の歴史を振り返ります。

問い合わせ 企画政策課(☎85-6041)



王子製紙(株)〈昭和28年〜〉

戦後、農業の奨励や工場の誘致などに取り組み、昭和26年の王子製紙春日井工場の誘致決定、昭和28年の工場竣工(しゅんこう)を機に内陸工業都市へ発展していきました。

グリーンピア春日井  
(昭和63年〜)

昭和63年にオープンしたグリーンピア春日井は、今年で開園30年目。園内に四季折々の植物があふれ、動物ふれあい広場や子ども向け遊具があり、多くの人に利用されています。



人口10万人突破記念  
自動車ショー(昭和39年)



高蔵寺町・  
坂下町合併(昭和33年)

合併により面積93.03km<sup>2</sup>、人口7万人余りとなり、県下有数の都市として飛躍的発展が期待されました。



昭和57年  
人口25万人超

昭和49年  
人口20万人超

昭和44年  
人口15万人超

昭和38年  
人口10万人超

昭和43年  
高蔵寺ニュータウン  
入居開始

昭和41年  
高蔵寺ニュータウン  
開発開始

昭和33年  
高蔵寺町・坂下町合併

昭和18年 市制施行

勝川町・鳥居松村・篠木村・鷹来村が合併し人口5万人ほどのまちが誕生

高蔵寺ニュータウン  
(昭和44年頃)



高蔵寺ニュータウンに象徴される市内各所での土地区画整理事業を推進し、昭和40年代には市全体で毎年1万人程度の人口増加が続きました。

落合公園が  
「日本の都市公園100選」  
に選定(平成元年)





# をつなぐまち 春日井」に向けて

## かすがいげんきっ子センター (平成14年～)

平成14年に都市型複合施設の中にかすがいげんきっ子センターが誕生しました。子育てを総合的にサポートし、安心して自由に遊べる場を提供しています。



## 総合保健医療センター (平成26年～)

平成26年に市民病院に隣接して新築された総合保健医療センターでは、休日・平日夜間の急病診療や人間ドックなどに加え、脳ドックや妊産婦ケアなどの事業が始まりました。



平成17年  
人口30万人超

平成30年



## 文化フォーラム春日井 (平成11年～)

芸術文化づくりの拠点となるホールやギャラリーなどと、情報と知的交流の拠点となる図書館からなる複合施設です。



## 落合公園体育館 (平成25年～)

健康に対する意識やスポーツ志向の高まりから、増え続けるスポーツ需要に応えるため、平成25年に落合公園体育館が開館しました。

## 第1回全国高等学校 剣道選抜大会(平成4年)

平成4年からは春に「全国高等学校剣道選抜大会」が、平成21年からは秋に女子大学生が日本一を競う「全日本女子学生剣道優勝大会」が毎年総合体育館で開催されています。



## JR春日井駅 (平成28年～)

毎日およそ3万人が利用するJR春日井駅は、平成28年に駅南北を結ぶ自由通路を供用開始しました。また、北口・南口の駅前広場を整備し、安全でやさしい駅前へと生まれ変わりました。





## 市制75周年記念事業実行委員会委員が思う、春日井の「これまで」と「これから」

市制75周年記念事業は、地域産業、文化、スポーツ、地域活動など、さまざまな分野で活躍する団体の皆さんが集まり、企画検討してきました。委員の皆さんに各分野の活動を通じて感じる春日井への思いを聞きました。

### (一社)市観光コンベンション協会副会長 岡部清次郎さん

春日井市は、都市基盤が整備されており、バランス良く発展をしてきたと思います。この先も住み続けたい、暮らしたいまちへとさらに加速していくには、春日井のブランド力を高めていくことが大切です。体験型の「コト消費」をつくり出し、「春日井はおもしろい」そんな声が聞こえ、人を引き寄せる力が高まっていくことを期待しています。



### 市美術協会会長 中村立強さん



「書のまち春日井」における書の活動は、長年続く県下児童・生徒席上揮毫(きごう)大会や道風展、小学1年生からの書道科など着実な方向付けがなされています。これらの継承発展とともに、新しい趣向の春日井まつりの書道パフォーマンスにも期待が高まります。小野道風の精神を生かした先人達の努力により、書の継続が図られていることは何よりの喜びです。

### 市文化協会会長 犬飼真紀子さん



文化協会は先人達が築いてきた伝統ある文化を今に伝え、継承していくことに取り組んでいます。日本の伝統文化に触れられる「かすがい文化フェスティバル」にも協力しながら、未来を担う子どもたちには日本の素晴らしい文化に気付き、身に付けて世界に羽ばたいてほしいと願っています。

### 市子ども会育成連絡協議会 総務委員長 大脇まゆみさん



春日井市の子ども会は、50年以上の歴史があり、子どもの学年を超えたつながりや、親の地域の中での人とのつながりを築くことができる場です。現在、人々の価値観や生活スタイルが多様化する中で、今後も時代に合った子ども会の運営方法を模索し、子どもたちの生き生きとした成長を地域の皆さんと関わりながらサポートしていきたいです。

### 市体育協会副会長 神戸行弘さん



「文化・スポーツ都市」宣言がされ、市内には、新春春日井マラソン大会、市民体育大会、ラジオ体操会など多岐にわたる大会やイベントがあり、多くの団体や個人が活躍しています。これからも既存の施設や朝宮公園に整備される多目的総合運動広場を利用して、皆さん積極的にスポーツ活動に励んでほしいと思います。





# 市制75周年記念事業 「かすがいアーカイブス」



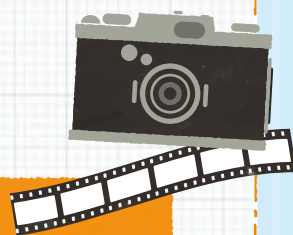
特集 これまでの春日井、これからの春日井…「暮らしやすさと幸せをつなぐまちかすがい」に向けて

春日井の過去から現在までの姿を撮影した写真や映像を市民の皆さんから提供してもらい、市の変遷をたどる展覧会を開催します。また、収集・整理した資料の一部は、後世に継承していくためデジタル化して保存します。



## 春日井市の写真・映像を募集

市内で撮影された写真・ネガ・8mmフィルムなどを募集します。  
集まった写真の中から選考し、12月ごろに市役所1階で展示します。



### 募集要項

|                     |  |
|---------------------|--|
| <p><b>募集テーマ</b></p> | <p>「むかしの春日井」「将来に残したい春日井」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春日井市の風景、街並み、建物</li> <li>・改修前の道路や河川、橋や学校などの建物や構築物</li> <li>・春日井まつりや学校の入学式などの市や地域の行事に関するもの</li> <li>・生活、子育ての様子 など</li> </ul> <p>※全て市内で撮影されたもの(撮影された年、場所が明らかなもの)に限ります。<br/>特に、昭和初期～30年代後半頃の写真を募集しています。</p> |
| <p><b>点数</b></p>    | <p>1人当たり写真は5枚、8mmフィルムは1本まで<br/>※応募の状況により、募集の停止や点数を増やす場合あり</p>  |
| <p><b>期限</b></p>    | <p>8月31日(金)〈必着〉</p>  |

※提出方法など詳しくは、応募用紙(企画政策課、市ホームページ、各ふれあいセンター、各公民館などに用意)をご覧ください。



## ドキッ！

## 病気のサインに気付いていますか



問い合わせ 市民病院医事課 ( ☎ 57 - 0057 )

皆さんは、健康診断や人間ドックの検査結果をきちんと確認していますか。定期的な検査には、自覚症状のない体の異常などを発見し、早期に医療機関を受診してもらう目的があります。しかし、「忙しいから…」 「まだいいか…」 などの理由で、症状が進行してから受診する人が後を絶ちません。検査結果に異常があった場合や気になる症状があったら、検査結果を持って早めに医療機関で相談しましょう。

例えば…

## 尿検査の結果に異常があった場合



## こんな病気かもしれません

## ■慢性腎臓病

腎臓は、尿を作ることによって老廃物を体の外に排泄（せつ）するための臓器です。腎臓が悪くなると老廃物を排泄することができなくなり、腎不全に至ります。腎不全がさらに進行すると、尿毒症となり透析が必要となります。慢性腎臓病は腎不全の予備軍とされていますが、多くの慢性腎臓病は自覚症状がないため、気付かないうちに症状が進行しています。

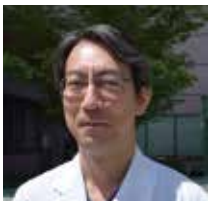
## ■ネフローゼ症候群

ネフローゼ症候群は、非常に多くの蛋白（たんぱく）が尿から漏れてしまう病気です。蛋白尿・浮腫などで発見される場合が多く、慢性腎臓病と同様に進行すると腎不全に至ります。



## 市民病院ではこんな検査を行います

- ・血液検査…腎臓がどれくらい機能しているかを調べます。
- ・腹部超音波検査…腎臓をさまざまな方向から観察し、形に問題がないかを調べます。
- ・腹部CT検査…腎臓を3D画像で観察し、容積の計測を行い、より詳しい形を調べます。
- ・腎生検…腎臓に針を刺し、腎臓の一部を採取し、病気の原因を詳しく調べます。



慢性腎臓病の患者は、全国で1000万人以上いるといわれています。進行すると腎不全に至りますが、早期発見により治療することができます。市民病院では、適切な検査・治療を行い、慢性腎臓病などの改善や進行の予防に努めています。

市民病院腎臓内科部長・坂洋祐

他にも、院内に設置しているチラシやホームページで、主な検査項目ごとに疑われる病気や、必要とされる検査などを紹介しています。

春日井市民病院 らいふ

検索



## 市民病院からのお願い

突然痛みなどの症状が出てしまい、夜間や休日に診療を受けようとしても、すぐに専門的な診療が受けられるとは限りません。自分の症状に合った検査や治療を受けるためにも、医療機関の診療時間内に受診しましょう。





# 市制75周年記念式典で表彰

(秘書課 ☎ 85 - 6016)

6月1日(金)の市制75周年記念式典において、多年にわたり功績のあった次の皆さんを表彰します。  
(敬称略・順不同)

## 市政功労者表彰

元農業委員会委員：松本能子

## 一般表彰

地方自治の進展：山下興亜、中津道憲

自治活動の推進：高木洋一

教育の振興：伊藤孝之、吉田眞、宮田健一

体育の振興：山田良明、丹羽守男

文化の振興：奥村克己、永井光代

社会教育の振興：樋口初恵、熊谷三映子

産業の振興：奥村高博、前川寿之

農業の振興：伊藤博康

人権擁護の推進：梶田優

社会福祉の向上：梶田美登里、三輪康昌、長江雅子、高木基晴、伊藤克己、後藤良子、安藤春代、春日井澄子、永井作二、春日井光枝

保健衛生の向上：小池明郎、川口剛、瀧川雅喜、大森靖、野田高史、寺町好平、櫻井直紀、横井茂昭

安全なまちづくり活動の推進：藪木聰博、永田義親、中川弘二、福田三千男、宮地豊

防災活動の推進：大柳剛、落合照房

消費者行政の推進：熊谷智恵子

交通安全の推進：稲垣吉総、吉田守、浅野幸彦、氏部英信、奥山典夫、杉浦光徳、奥村聡、鈴木高三、長縄道弘

公益寄附：(株)協和コーポレーション、(株)ベストック、大和エネルギー(株)、旭産業(株)

まちづくりの推進：松本實

姉妹都市交流の推進：桑原克彦

ボランティア活動の推進：日本民謡研究会 豊淑豊会、春日井国際交流会・KIF、春日井文化財ボランティアの会

環境美化の推進：関田区連合町内会、味美町町内会

## 永年勤続表彰

市職員：56人

教職員：10人

産業従事者：104人

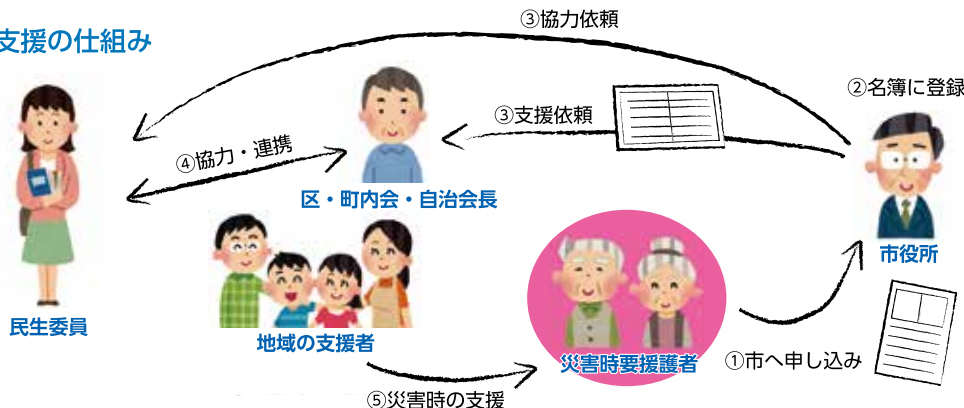


# 災害時の避難支援に協力してください

(地域福祉課 ☎ 85 - 6228)

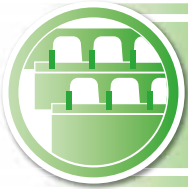
災害時に1人暮らしの高齢者や障がいのある人などが迅速に避難するためには、地域の皆さんの支援が必要です。市では、災害時に自ら避難することが困難な人に対する避難支援などの協力を、区・町内会・自治会などをお願いしています。地域の支え合い、助け合いにぜひ協力してください。また、支援の必要な人の申し込みは随時受け付けていますので、問い合わせてください。

### 支援の仕組み



時とき 場場所 内内容 講講師 対対象 定定員 費費用 持持ち物 申申し込み





## 市議会の議長と副議長が決まりました

(議事課 ☎ 85 - 6492)

5月9日(水)に開かれた市議会臨時会で、議長と副議長の選挙が行われ、議長に加納満議員、副議長に村上慎二郎議員が選ばれました。



加納満議長



村上慎二郎副議長



## 平成31年4月1日採用の市職員を募集

(人事課 ☎ 85 - 6021)

**募集職種**：事務職(一般事務・身体障がい者・社会福祉士・精神保健福祉士・考古学専門員・司書)、技術職(土木・建築・化学・電気・機械)、保育職、消防職、消防職(救急救命士)、保健師、職務経験者(一般事務) ※事務職(一般事務)、技術職、消防職は大学卒業(平成31年3月卒業見込みを含む)者が対象

**試験**：○第1次…7月22日(日) ○第2次…8月下旬～10月中旬に予定

**受験申込書**：人事課、市ホームページ、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンターに募集要項とあわせて用意 ※郵送の場合は、「受験申込書の請求」と朱書きした封筒に、返信用封筒(角2サイズに、住所、氏名を書いて120円分の切手を貼ったもの)を同封して、〒486-8686春日井市人事課へ

**【持 参】**6月1日(金)～29日(金)〈土・日曜日を除く〉午前8時30分～午後5時に、人事課へ

**【電子申請】**6月1日(金)午前9時～26日(火)午後5時に、市ホームページから

**【郵 送】**6月22日(金)〈消印有効〉までに、〒486-8686春日井市人事課へ

※ 詳しくは、募集要項を見てください。



## 市税は納期限までに納めましょう

(収納課 ☎ 85 - 6111)

市税は、福祉や教育をはじめ、市民の皆さんが安心して快適な生活を送れるよう、さまざまな分野にわたって公共サービスを提供するための財源です。この大切な財源を確保するためにも、納期限内に自主的な納付をお願いします。

### 納期限までに納付されず滞納してしまうと…

本来納付する税額以外に延滞金が増えたり、差し押さえなどの滞納処分により、強制的に市税の徴収を受けたりすることになります。

### 困ったときは相談してください

病気やけが、事業の休廃業などの理由により納付できない場合は、早めに収納課に相談してください。

○平日…午前8時30分～午後5時15分〈水曜日は午後7時まで(祝休日、年末年始を除く)〉

○日曜日…毎月月末の午前9時～正午、午後1時～4時(5月と12月は拡大して開催。詳しくは、該当月の1日号の広報を見てください。)





## 子どもの家の夏休み限定利用者を募集

定員に空きがある子どもの家の他に、夏季臨時子どもの家を開設します。

### ①子どもの家(夏休み限定利用)

- 時** 7月21日(土)～8月31日(金)〈日曜日、祝日を除く〉午前8時～午後7時
- 定** 若干名 ※募集施設は市ホームページを見るか問い合わせてください。
- 費** 午後5時まで6640円、6時まで8000円、7時まで9360円 ※別途おやつ代など(4500円程度)が必要

### ②夏季臨時子どもの家

- 時** 7月23日(月)～8月31日(金)〈土・日曜日、祝日、8月13日～15日、実施する小学校の出校日を除く〉午前8時～午後5時
- 場** 山王小学校、出川小学校 **定** 各40人
- 費** 5083円 ※別途教材費など(1300円程度)が必要



**対** 昼間、仕事などで週に1日以上保護者が家庭にいない小学生

**申** ①は6月1日(金)～7日(木)〈日曜日を除く〉の午前11時30分～午後7時(土曜日は午前8時から)に希望する子どもの家に、②は6月1日(金)～7日(木)〈土・日曜日を除く〉の午前8時30分～午後6時に子ども政策課に申請書類を取りに行き、面接日時を予約してください。14日(木)〈①は日曜日、②は土曜日、3日(日)を除く〉までに申請書類に記入して、就労証明書(勤務先の証明が必要)などを添えて、①は各子どもの家、②は子ども政策課へ

**注意事項**：①と②の両方を希望する場合は、第1希望の施設の申請先へ

**問い合わせ**：①のうち牛山・西部・玉川子どもの家は学童保育所イルカクラブ(☎34-8457)、それ以外は市社会福祉協議会(☎84-3241)、②は子ども政策課(☎85-6206)



## 秋巡業 大相撲春日井場所

(総合体育館 ☎84-7101)

市制75周年記念事業として総合体育館で開催します。

- 時** 10月11日(木)午前8時開場、午後3時打ち出し
- 先行販売**：6月7日(木)～9日(土)に、総合体育館で
- 一般販売**：6月14日(木)から、総合体育館、チケットぴあで



| 席種(全席指定) |             | 料金<br>(大人・子ども同額) |
|----------|-------------|------------------|
| 1階       | タマリS席★      | 1万4000円          |
|          | タマリA席★      | 1万2000円          |
|          | ペアマスS席(2人)★ | 2万2000円          |
|          | ペアマスA席(2人)★ | 2万円              |
|          | イスS席        | 1万円              |
|          | イスA席        | 8000円            |
|          | 車イスSS席(2人)  | 1万4000円          |

| 席種(全席指定) |           | 料金<br>(大人・子ども同額) |
|----------|-----------|------------------|
| 2階       | イスS席      | 6000円            |
|          | イスA席      | 3000円            |
|          | 車イスS席(2人) | 1万2000円          |
|          | 車イスA席(2人) | 6000円            |

- ★印のチケットは「記念座布団」付き
- 4歳未満の子どもが膝上観覧の場合のみチケット不要
- チケット販売時に弁当の予約券(2000円)も同時販売
- 車イス席のうち1人は付添人



## お知らせ



### 6月は食育月間

健康増進課(☎85-6164)

#### 家族や仲間と楽しく食事をしましょう

家族や仲間と、会話を楽しみながらゆっくり食べる食事は、心も体も元気にしてくれます。そして、食事のマナー、食べ物を大切にすることなどを学ぶ場になります。このような機会を持つように心掛け、食生活をより充実したものにしましょう。

### 6月は環境月間

環境政策課(☎85-6216)

環境基本法では、環境の保全についての関心と理解を深めるために、6月5日を「環境の日」と定めています。これを踏まえて環境省は、6月を「環境月間」としています。

出掛けるときは自転車や公共交通機関を利用したり、不要な家電製品のプラグを抜くことや、クールビズなど、この機会に一人一人が環境について考え、できることから始めましょう。

#### 毎月第1水曜日は「エコライフDAY」

市では、特に地球環境を考えて暮らす1日として、毎月第1水曜日を「エコライフDAY」としています。

### 新築・増築・改築など家屋の实地調査 資産税課(☎85-6105)

平成30年1月2日～31年1月1日に新築・増築・改築された家屋は、平成31年度から固定資産税の課税対象となります。固定資産の評価額・税額を算定するために、身分証を持った資産税課職員が訪問しますので協力をお願いします。調査の内容などは、職員から事前に説明します。なお、改築は主要構造部を大規模に更新された家屋が調査対象となります。

調査の日時を指定したいとき、増築・改築や取り壊しをした家屋があるときは、連絡してください。

### 6月1日～7日は水道週間

上下水道経営課(☎85-6406)

「水道水 安全 おいしい 金メダル」をスローガンに掲げ、全国一斉に啓発活動が実施されます。水道週間を通して、改めて水道と水の大切さについて考えてみましょう。

#### 水道についてのパネルの展示

**時** 6月1日(金)～7日(木)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日を除く、最終日は午前11時まで)

**場** 市役所市民ホール

### 6月3日～9日は危険物安全週間 予防課(☎85-6387)

私たちの暮らしの身近にあるガソリン・軽油・灯油などの危険物は、ちょっとした不注意が思わぬ事故につながります。安全に使うため、次のことに注意しましょう。

#### 保管および取り扱い方法

○消防法で定められた携行缶などに入れ、必要最小限の量を風通しの良い、日の当たらない場所で保管しましょう○ガソリンなどを携行缶から移すときは、ふたを開ける前に必ずエンジンを停止し、エア抜きをしてから行いましょう。

#### セルフガソリンスタンドでの注意点

○セルフスタンドで給油するときは、給油する前に必ず静電気除去シートに触れてから行いましょう○利用者が自らガソリンを携行缶などに詰め替えることは認められていません。



### 6月4日～10日は歯と口の健康週間 健康増進課(☎85-6164)

#### 今からできる口の備え

災害時は、水や口のケア用品の不足で、口腔(こうくう)清掃が不十分になり、口のトラブル(虫歯・歯周病・口臭など)が起こりやすくなります。防災グッズの中に歯ブラシや洗口液などを準備しておきましょう。また、日頃から定期的に健診を受けて、口の健康を保ちましょう。

#### 「すこやか歯科健診」の対象者に20歳を追加しました

歯や歯肉の状態などの確認を行う歯科健診を無料で実施しています。対象は、20・40・45・50・55・60・65・70歳の節目年齢(平成30年4月1日～31年3月31日にそれぞれの年齢の誕生日を迎える人)です。 ※対象者には4月上旬に受診券を発送しています。

### 食中毒に注意してください 健康増進課(☎85-6168)

#### 食中毒予防の3原則「食中毒菌を『付けない、増やさない、やっつける』」

食中毒は気温や湿度が高くなるこれからの時期に、特に発生しやすくなります。

食中毒は家庭でも発生しています。○調理の前にはしっかり手洗い○調理の際は十分な加熱○作った料理は低温保存などを行い、食中毒を予防しましょう。





## 桃とぶどうの直売所ガイドマップを発行 農政課(☎85-6236)

配布場所：市役所情報コーナー、  
坂下出張所、東部市民セン  
ター、各ふれあいセンター、  
各公民館、総合体育館  
※市ホームページからもダ  
ウンロード可



## 会議の公開

### ◆多文化共生審議会の公開 ささえ愛センター(☎56-1943)

時 6月12日(火)午前10時から  
場 市役所第3委員会室 定 10人(先着順)

### ◆教育委員会定例会の公開

教育総務課(☎85-6436)  
時 6月13日(水)午前10時から  
場 市役所教育委員会室 定 10人(先着順)  
申 当日午前9時30分から、教育総務課へ

### ◆地域包括支援センター運営等協議会の公開

地域福祉課(☎85-6187)  
時 6月18日(月)午後2時から  
場 市役所12階大会議室 定 10人(先着順)

## 催し



## まちかどコンサートオープニング「旅立ちの調べ」 文化・生涯学習課(☎85-6079)

### 市制75周年記念事業 まちかどコンサート～ クラシックの街「春日井」をめざして

身近で気軽にクラシック音楽を鑑賞できるよ  
う、市内各所でコンサートを開催します。初回は、  
文化スポーツ大使・平井絵理さんが来場します。

時 6月10日(日)午前10時30分～正午  
場 文化フォーラム春日井  
出 演：コンサートグループ「花の詩」より、春  
日井広報大使・飯田みち代(ソプラノ)、Trio  
Luce(トリオ・ルーチェ)、Ivy ensemble(ア  
イビー アンサンブル)  
曲 目：「コン・テ・パルティロ(あなたと共に旅  
立とう)」 「情熱大陸」など

## 地域づくり推進大会

市民活動推進課内、市区長町内会長連合会事務局(☎85-6617)

時 6月10日(日)午後1時30分から(1時開場)  
場 レディヤンかすがい  
内 ○関田区の活動事例発表○講演「町内会活動の  
これまで・これから」名古屋市立大学人文社会  
学部現代社会学科准教授・三浦哲司

## どんぐり東部公民館まつり 東部市民センター(☎92-8511)

### クラブ作品展(趣味の体験コーナーを新設)

時 6月16日(土)・17日(日)午前9時～午後5時(17  
日は4時まで)

### 絵本かるたであそぼう

時 6月16日(土)午後1時～3時  
内 絵本作家のかるたで遊んだり工作をしたり、  
絵本の読み聞かせを楽しんだりする子ども向  
けのコーナー

### クラブ芸能発表会

時 6月17日(日)午前11時～午後3時

## トロピカルガーデンフェア グリーンピア春日井(☎92-8711)

時 6月16日(土)・17日(日)午前10時～午後5時  
内 ○植替えガイドツアー(緑と花の休憩所の植え替  
え内容を解説)○フラダンスやコンサート○ハワ  
イアン8カフェ番組公開ステージ(16日のみ)  
※ 詳しくは、市ホームページをご覧ください。



## 物語付きクラシックコンサート「アラジンと魔法のランプ」 かすがい市民文化財団(☎85-6868)

時 8月25日(土)  
午前11時開演、  
午後3時開演

場 市民会館  
内 演奏も、音楽の  
知識も物語と



© 三枝近志

一緒に楽しめるクラシックコンサート。オー  
ケストラとピアノの聞き比べ、ピアノ上達の  
レクチャーもあり ※4歳以上推奨、3歳以下  
は託児あり

出 演：大井剛史(指揮)、愛知室内オーケストラ、  
宮谷理香(ピアノ)ほか

入場料：大人3000円、子ども(中学生以下)1500  
円(全席指定、3歳以下膝上鑑賞無料)

先行予約：6月13日(水)午前10時～15日(金)午後  
5時に、ホームページ(<http://www.kasugai-bunka.jp>)へ

入場券：6月16日(土)から、文化フォーラム春日井、  
東部市民センター、チケットぴあで販売  
※電話・インターネット予約もあり

託 児：1人1500円。8月13日(月)までに、ポピ  
ンズナニーサービス名古屋(☎0120-27-  
2100)へ

# 写真で見る かすがい

4/5  
(木)

## 新たな女性消防団員誕生 (市役所)

消防団活動のさらなる活性化のため、10代の学生から50代の社会人まで新たに8人の女性消防団員が増員され、任命辞令交付式が行われました。

今後は、女性目線を生かした高齢者宅への個別防火診断や応急手当ての指導、幼稚園・保育園への防火啓発などを行います。



4/7(土)  
8(日)

## サボテン&グルメが 大集合 (落合公園)

春の一大イベントであるサボテンフェアと、今年で3回目となる春日井名物グルメ王座決定戦が開催されました。

サボテンフェアではさまざまな色や形のサボテンが販売され、皆さん迷いながら好きなサボテンを選んでいました。グルメ王座決定戦には、今回、市内の飲食店など43店舗が出店。ラーメンやスイーツなど数多くの料理が販売され、皆さん笑顔で春日井のグルメを堪能していました。

イベントには2日間で4万3000人が訪れ、今年も大盛況となりました。

4/9  
(月)

## 目指すはパラリンピック メダリスト (市役所)

市内在住でボッチャ日本代表選手の江崎駿さんが、日本で初めて開催された国際大会で、出場クラス中、個人では日本人最高の4位、団体では準優勝の好成績を収め、その報告に来てくれました。

昨年の日本選手権で準優勝するなど、国内ではトップクラスの選手である江崎さん。「今回、国際大会に出場し、世界ではまだまだだと分かった。これからは練習を重ね、東京パラリンピックに出場してメダルを取りたい」と力強く話してくれました。





4/13  
(金)県を越えての交通安全啓発  
(国道 19 号)

多治見市との自治体間連携事業の一環として行われた交通安全啓発活動。

多治見市と連携して行う初めてのキャンペーンとなったこの啓発活動では、交通安全指導員などが、「ストップザ交通事故」などのハンドプレートを持って走行中のドライバーに注意を呼び掛けました。また、「道風くん」や多治見市のゆるキャラ「うながっぱ」たちも駆け付けてくれました。

4/29 (祝)  
~5/5 (祝)ゴールデンウィークに  
春日井の自然を満喫  
(グリーンピア春日井など)

東部丘陵の豊かな自然の中で、さまざまなイベントが開催された「緑と花のフェスティバル」。

3・4日に行われた「給食レストラン」では、ソフトめんやミートソース、はっこう乳など、児童生徒に人気のメニューが並び、訪れた人たちは舌鼓を打ちました。

他にもコンサートやふれあいミニ動物園、火おこし体験などたくさんのイベントが行われ、緑と花に囲まれて大人も子どもも楽しんでいました。

5/6  
(日)内津の文化財と歴史に  
親しみました  
(内々神社)

内津の豊かな自然の中で新緑の風情を楽しみながら、文化財や歴史を身近に感じてもらうため、内津文化財祭が開催されました。

社殿前では市内の保存会による「棒の手」や「和力(わりき)」による伝統芸能の演舞が披露され、今回で20回目となる節目の祭りに華を添えました。庭園では茶会が催され、多くの人々が美しい庭園を眺めながら抹茶を堪能していました。また、文化財ボランティアの会による社殿や庭園の解説もあり、皆さん真剣にガイドの説明を聞きながら神社内を見学していました。



# ゲンバ男子

「ゲンバ男子」は、中小企業の現場で活躍している若手技術者を広く紹介することで、製造業のイメージアップを図り、若い年代に対して技術者として働くことへの関心を高めてもらうことを目的としています。

市ホームページでは、現在 75 人を紹介しています。

ゲンバ男子 春日井市 検索



(株)ジャストプロダクツ  
富田 昌幸さん (32 歳)

建物や産業用機械の受配電設備の内部で制御機器に電気を通すための銅製加工部品を専門に製造する(株)ジャストプロダクツ。富田さんは入社 1 年目ながら、曲げ加工やパンチング加工、マシニングなど全ての工程を 1 人でこなす多能工として活躍中。ポリシーは「Q (品質)・C (費用)・D (納期)」を守ること。毎日多くの発注図が届く中、最も効率良く、たくさんの加工ができるようプランニングすることが面白い、と語る。どんな機械も得意だと自負する富田さん。そんな彼の趣味は、スポーツと音楽鑑賞。さらに、幅広い分野の雑学を持つなど仕事もプライベートも多能だ。

(株)島田製作所  
永井 信亮さん (35 歳)

空調・給排水設備のポンプ部品や半導体製造機のパルプ部品の加工および自社製の機械器具を製造する(株)島田製作所。永井さんの担当は、自動旋盤を用いた部品加工。24 時間機械を稼働させるため、自分が機械のそばにいても安定して機械が動くようにプログラムすることが難しい、と話す。顧客の要望通りの部品ができたときにやりがいを感じる。品質が一番だと語り、工場内には、永井さんが考え会社の標語にも選ばれた「品質は我が社の誇り我が誇り」と書かれたプレートが。自らを女子力高い系男子と例え、休日はカフェでパフェを食べることが楽しみ。



## 変わるもの 変わらないもの ~ 臨床検査の今昔

医療関係者だけでなく、地域の住民の皆さんに、今後の臨床検査技師が目指すべき方向性と次世代へ伝え残したいことについて考える場を提供します。

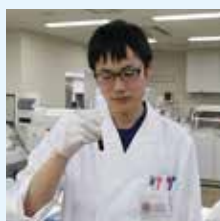
時 7月1日(日) 場 ホテルプラザ勝川

問い合わせ 市民病院臨床検査技術室 ( ☎ 57 - 0057 )

### 養成校紹介

臨床検査技師がどのような医療業務に携わっているかを紹介します。

時 午前10時~午後3時30分



### 市民病院長公開講演 「臨床検査の今昔」

時 午後2時5分~3時5分(1時50分  
開場)

定 200人(先着順)



主 催：県医学検査学会

時とき 場場所 内内容 講講師 対対象 定定員 費費用 持持ち物 申申し込み



## 休日・平日夜間急病診療所

|    |                           |
|----|---------------------------|
| 場所 | 総合保健医療センター(鷹来町1) ☎84-3060 |
|----|---------------------------|

| 診療科目   | 診療時間        |             |  |
|--------|-------------|-------------|--|
|        | 平日夜間        | 土曜日         | 日・祝休日                                      |
| 内科・小児科 | 21:00～23:30 | 18:00～21:00 | 9:00～12:00、<br>13:00～17:00、<br>18:00～21:00 |
| 外科     | ————        | ————        | 18:00～21:00                                |
| 歯科     | ————        | ————        | 9:00～12:00                                 |

受け付けは、いずれも診療開始30分前から終了30分前まで

- 保険証、受給者証、現金などが必要です。
- 薬は原則1日分しか出ませんので、翌日以降にかかりつけ医か専門医を受診してください。
- 夜間の子どもの急病時、受診を迷った場合は、県小児救急電話相談(毎日19:00～翌8:00、☎#8000(短縮番号)か052-962-9900)へ
- かかりつけ医や休日・平日夜間急病診療所などで受診できない場合や受診先が分からない場合は、県救急医療情報センター(☎81-1133)へ

## 日曜日・平日時間外の市役所業務

| 業務を行っている課           | 業務内容                        | 月日            | 時間                         |
|---------------------|-----------------------------|---------------|----------------------------|
| 市民課<br>☎85-6136     | 戸籍届、住民異動届、印鑑登録、住民票などの証明書の発行 | 6/3、10、<br>24 | 8:30～12:00、<br>13:00～17:00 |
| 市民税課<br>☎85-6093    | 所得、課税、非課税、扶養、事業所の各証明書の発行    |               |                            |
| 保険医療年金課<br>☎85-6156 | 国民健康保険加入・喪失の届け出             | 6/24          | 9:00～12:00、<br>13:00～16:00 |
| 収納課<br>☎85-6111     | 納税相談・納付                     |               |                            |

毎週水曜日(祝休日、年末年始を除く)は、収納課19:00まで、市民課19:30まで上記の業務を行っています。取り扱い業務など詳しくは問い合わせてください。

## 市税等の納期限

- ・市民税・県民税(普通徴収)第1期
- ・国民健康保険税第1期

納期限▶7月2日(月)

最寄りの金融機関やコンビニエンスストア、インターネットの「Yahoo! 公金支払い」で納付してください。

火災情報 ☎0180-995-999

## まちの動き

|                       |           |         |
|-----------------------|-----------|---------|
| 人口                    | 31万1628人  | (-97)   |
| 世帯数                   | 13万5284世帯 | (+1219) |
| 平成30年5月1日現在( )内は前年同月比 |           |         |
| 救急件数                  | 1055件     | (4785件) |
| 火災発生件数                | 8件        | (36件)   |
| 交通事故死亡者数              | 1人        | (2人)    |
| 平成30年4月( )内は1月からの累計   |           |         |

## 水道修繕

### 公道

平日 8:30～17:15

水道工務課 ☎85-6420

土・日曜日、祝休日、夜間

市役所守衛室 ☎81-5111

### 宅地内(有料)

管工事業協同組合(☎83-8288)  
か市指定給水装置工事業者  
※アパート、マンションなどは、事前に管理者へ

北城(きたしろ)  
北城町は下市場町にあった字名をとって名付けられました。  
下市場町に慈眼寺という寺があり、その寺には梶田直繁と梶田繁政という武士の位牌(いはい)があります。繁政の墓(五輪塔)は寺の北方にあります。  
直繁は美濃の地から下市場へ移住し、織田信長の支配下として、墨俣城築城や稲葉山城攻めに尽力しました。子の繁政は、関ヶ原の合戦以降福島正則に仕えていましたが、福島正則が広島城を無断修築したことを理由に罰せられたのを機に、この地に戻りました。  
繁政は尾張藩からの仕官の勧めを断って子の新助を仕官させ、この地に定住しました。子孫は文化年間までこの地に住まいを構え、この住まいを村の人々は御城(おしろ)と呼んでいました。その後、この住まいより北方を「北城」、南方を「南城」と呼ぶようになりました。

春日井郷土史研究会 日下部

春日井の地名物語



97